

**特別展「親鸞と東北の念仏—ひろがる信仰の世界—」
結果報告**

- 1 名称：親鸞聖人生誕 850 年 特別展「親鸞と東北の念仏—ひろがる信仰の世界—」
- 2 主催：「親鸞と東北の念仏」展実行委員会（仙台市博物館、大塚巧藝社）
- 3 協力：真宗教団連合
- 4 共催：河北新報社
- 5 後援
毎日新聞仙台支局、朝日新聞社仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞仙台支局、
日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、東北放送、仙台放送、ミ
ヤギテレビ、東日本放送、エフエム仙台、ラジオ 3
- 6 会期：令和 6 年 9 月 10 日（火）～11 月 4 日（月・振休） 開館日数 50 日
※休館日：月曜日（9/16・23、10/14、11/4 を除く）、9/17(火)・9/24（火）
- 7 会場：特集展示室、テーマ展示室Ⅰ、テーマ展示室Ⅱ、企画展示室、コレクション展示室Ⅱ
- 8 観覧料：一般 1,600 円（1,400 円）、高校・大学生 1,200 円、小・中学生 800 円
※（ ）内は前売り料金 ※10 名以上の団体各 100 円引
- 9 展示構成
第 1 章 親鸞の教えとその系譜 第 2 章 初期真宗の展開と東北
第 3 章 浄土真宗のひろがり一本尊と名号、人から人へー
第 4 章 戦国期以降の東北真宗 特別展示 美の至宝 三十六人家集
- 10 関連イベント
 - (1) 記念講演会（申込制・聴講無料）
 - ①「親鸞の生涯」 講師：岡村 喜史 氏（本願寺史料研究所 上級研究員）
日時：9 月 10 日（火）13：30～15：00 会場：当館ホール 参加者数：166 人
 - ②「戦国期の東北真宗寺院と本願寺・石山合戦」
講師：安藤 弥 氏（同朋大学文学部 教授）
日時：10 月 6 日（日）13：30～15：00 会場：当館ホール 参加者数：128 人
 - ③「戦国期奥羽の本願寺教団」
講師：誉田 慶信 氏（岩手県立大学盛岡短期大学部 名誉教授）
日時：10 月 19 日（土）13：30～15：00 会場：当館ホール 参加者数：134 人
 - (2) 記念シンポジウム（申込制・聴講無料）
「親鸞と東北真宗の世界」
基調講演 講師：草野 颯之 氏（大谷大学 名誉教授）
シンポジウム パネリスト：草野 颯之 氏、岡村 喜史 氏、当館学芸員
ファシリテーター：安藤 弥 氏
日時：9 月 21 日（土）13：30～15：00 会場：当館ホール 参加者数：110 人

- (3) まちなか博物館講座（申込制・聴講無料）
 「特別展「親鸞と東北の念仏」見どころ紹介」 講師：寺澤慎吾（当館学芸員）
 日時：9月28日（土）13：30～15：00
 会場：東北工業大学一番町ロビー ※会場での対面とWebとのハイブリッド方式
 参加者数：71人（対面参加25人、Web参加46人）
- (4) しろ・まち講座（申込制・聴講無料）
 「東北ゆかりの真宗絵画」 講師：寺澤慎吾（当館学芸員）
 日時：9月14日（土）13:30～15:00 会場：当館ホール 参加者数：65人
- (5) プレイミュージアムイベント「紺紙金字しおりづくり」（申込不要・参加無料）
 期間：9月10日（火）～11月4日（月・振休）
 参加者数：1,275人（大人882人、子供393人） ※常設展エリアで実施
- (6) 学校教員向けミュージアムセミナー
 日時：10月12日（土）10:00～12:00 会場：当館ホール 参加者数：9人
- (7) 友の会広報セミナー
 日時：9月3日（月）13：30～15：00 会場：当館ホール 参加者数：78人

11 主な広報展開

- (1) 印刷物作成・配布 B2ポスター4,860枚、A4チラシ113,550枚
- (2) 市政だより8・9・10月号掲載
- (3) ヨドバシカメラ仙台第1ビルバスターミナル デジタルサイネージ
 8月26日～11月4日
- (4) 仙台市営地下鉄南北線・東西線イベントボード 9月11日～10月1日
- (5) X（旧Twitter）
- (6) 情報誌・新聞・テレビ等
 Kappo11月号、ちかてつさんぽ10・11月号
 河北新報社：社告（8/17）、広告（8/21、9/19）、文化欄記事（10/10）、1万人記事（10/26）
 読売新聞社：みるきくまなぶ（9/3、10/29）、シンポジウム記事（9/22）
 ミヤギテレビ：「OH!バンデス」（9/10）、t b c東北放送：「Nスタみやぎ」（9/10）、
 NHK：「てれまさむね」（10/2）、「もりすた！」（10/11）
 Webサイト：美術展ナビ（8/22、11/1）
- (7) 浄土真宗各派を通じてチラシ等を配布

12 観覧者数：13,184人（1日平均約263人）

13 来場者の声（アンケートより抜粋）

- ・素晴らしい企画展で、イヤホンの貸出で理解が良くできた。
- ・特別展も鑑賞したが、知識が乏しいながら圧倒されてしまうような展示だった。
- ・親鸞の自筆文書が印象的だった。解説がわかりやすく長過ぎない。裏書の写真もあった。
- ・展示物の配列が少々わかりにくかった。
- ・またこのような機会があったら、立体物の展示を増やしていただきたい。
- ・今回は書物が多かったので、現代語の説明が欲しかった。